

製品安全データシート (SDS)

作成日 2017.9.10

1: 物質/混合物および企業情報

- 1) 製品名 **Akepox 5010 成分B**
 製品の用途 エポキシ樹脂 硬化剤
 使用上の制限 接着剤用途以外には使用しないでください
- 2) 製造業者/供給者情報
 製造元/供給元 AKEMI chemisch technische Spezialfabrik GmbH
 製造元住所 Lechstrasse D90451 Nurnberg deuchland
 製造担当部門 AKEMI 研究部

3) 供給者/販売情報

供給元/販売元 藤栄株式会社
 住所 〒587-0944 大阪府東大阪市若江西新町 4-5-25
 担当部署 業務部
 TEL 06-6725-5236
 FAX 06-6725-3366

2: 危険有害性の確認

- ・ 2.1 物質または混合物の分類 ・ 規制 (EC) No 1272/2008 に基づく分類



GHS06 急性毒素。 3 H311 皮膚に接触すると有毒。



GHS05 腐食

スキンコーラ 1B H314 重度の皮膚の火傷や眼の損傷を引き起こす。
 アイダム。 1 H318 眼に重大な損傷を引き起こす。



GHS07 急性毒素。 4 H302 飲み込むと有害である。

皮膚感作性 1 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。

- ・ 対処: 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ。 水で 皮膚をすすぐ。

目に入った場合: 数分間水で慎重に洗う。

レンズが存在していれば外して、すすぎを続ける。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

・ 2.2 ラベル要素

- ・ 規制に基づく表示 (EC) No 1272/2008

製品は、CLP 規則に従って分類され、ラベルが付けられています。



GHS05



GHS06

- ・ ハザード・コンポーネント 脂環式ポリアミン ベンジルアルコール

- ・ ハザード・ステートメント

H302 飲み込むと有害である。

H311 皮膚に接触すると有毒。

H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。

- ・ 注意 P101 医学的アドバイスが必要な場合は、製品の容器またはラベルを用意してください。

P102 小児の手の届かない場所に保管。

P103 使用前にラベルを読んでください。

P260 ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。

P271 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。

P280 保護手袋/保護服/目の保護具/顔面を着用する。

P303 + P361 + P353 皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を洗う。皮膚は 水/シャワーで洗う。

P304 + P312 吸入した場合：気分が悪い時は、医師に連絡すること。

P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗う。

コンタクトレンズを外してください（存在する場合）、洗浄すぎをする。

P310 直ちに医師に連絡する。

P301 + P312 飲み込んだ場合：気分が良い場合は、医師の診察を受けてください。

P405 施錠して保管すること。

P501 内容/容器は、地域/国/国際規制に従って破棄すること

・ 2.3 その他の危険有害性

- ・ PBT： 適用できません。

- ・ vPvB： 適用できません。

3：成分の組成/情報

- ・ 3.1 化学的特性：混合物

・説明： 有害でない添加物と共に以下に記載した物質の混合物。

危険な構成要素：		
	脂環式ポリアミン  急性毒素。 3、H311  皮膚の腐食 1B、H314; 眼の損傷 1、H318  急性毒素。 4、H302; 皮膚感覚.1、 H317	25～ 50%
CAS:100-51-6 EINECS:202-859-9 インデックス番号:603-057-00-5 登録番号: 01-2119492630-38-0000	ベンジルアルコール  急性毒素。 4、H302; 急性毒素。 4、H332; 目の痛み。 2、H319	12.5-25%

・追加情報： リストされたハザードの表現については、第 16 章を参照のこと。

4：応急処置

・4.1 応急措置の説明

・一般情報： 具合が悪くなった人を新鮮な空気の中に連れて行く。

横向きで安定した位置で搬送。

製品によって汚れた衣類は直ちにに取り除いてください。

中毒の症状は数時間後に起こることもあります。事故後少なくとも 48 時間の観察をしてください。

・吸入後： 新鮮な空気を供給し、必ず医者に連絡してください。

・皮膚接触後： 皮膚刺激が続く場合は、医師に相談してください。

直ちに水と石鹸で洗い、よくすすいでください。

・目の接触後： 流水で数分間水をすすいでください。次に、医師に相談してください。

・嚥下後： すぐに医者に連絡してください。十分な水を飲んで新鮮な空気を供給してください。

・4.2 重要な症状，急性および慢性の症状

頭痛 めまい 吐き気 呼吸困難 咳

・ 4.3 飲み込んだ場合、即時の 特別 治療が必要

飲み込んだ場合、添加した活性炭で胃洗浄する。

5：消防措置

・ 5.1 消火剤

適切な消火剤： 周囲の状況に適した消火方法を使用する。

・ 5.2 特別な危険から生じる物質または混合物

加熱中または火災時に有毒ガスの発生がある。

火災が発生した場合は、一酸化炭素 (CO) 窒素酸化物 (NOx) が発生する。

6：漏出時の措置

・ 6.1 人体に対する注意事項：保護装置（マスク・手袋・メガネ等）を着用する。

十分な換気をする、ヒューム/ダスト/エアロゾルの影響に対して呼吸保護具を使用する。

・ 6.2 環境に対する注意事項：地上/土壤に浸透しないようにしてください。下水/地表水や地下水には入らないでください。

・6.3 処理方法について：

規制に従って収集された物質を処分してください。

液体結合物質(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル バインダー、おがくず)で吸収してください。

中和剤を使用する。

汚染された物質は、13 項に従って廃棄物として処分する。

十分な換気を確保する。

・ 6.2 除去方法：量が少ない場合はウエス、雑巾等でふき取る、量が多い場合は流出を防ぎ、ドラム等に回収する。

7：取扱いと保管安全のための注意事項

・ 7.1 安全な取扱いに関する注意事項

容器はしっかりと密閉してください。

涼しく乾燥した場所に密閉した容器に保管してください。

換気の良い場所でのみ使用すること。

作業場での換気/消耗を確実にしてください。

・火災に関する情報 - 爆発防止: 特別な措置は必要ありません。

・7.2 安全な保管と不適切な保管条件について、

・保管：

・容器の条件： 元の容器にのみ保管してください。

・容器の条件： 元の容器にのみ保管してください。 地面に浸透しないようにする。

・共通保管施設の保管情報：酸化剤から離して保管してください。

食品から離して保管してください。

・保管に関する詳細情報:

容器は換気の良い場所に保管してください。

容器はしっかりと密閉してください。

・7.1 取り扱い： 火気厳禁。

爆発防止： 特別な措置は必要ありません。

換気の良い場所でのみ使用すること。保護具を着用し目や皮膚に触れないように作業する。作業後は手や顔をよく洗うがいをする。

・7.2 保管： 火気厳禁。

涼しく乾燥した場所に密閉した容器に保管してください。

還元剤から離して保管してください。

地面に浸透しないようにする。

食品から離して保管してください。

容器はしっかりと密閉してください。

8：暴露防止/保護措置

排気装置を設置する。近くに洗い場を設ける。

作業中に飲食、喫煙、嗅ぎをしないでください。

皮膚保護用クリームを使用してください。

製品を取り扱った直後に皮膚を完全に洗浄する。

食品、飲料、飼料から離してください。

汚染された汚れた衣類をただちに取り除く。

休憩前と作業終了時に手を洗う。

ガス/フューム/エアロゾルを吸入しないでください。

眼や皮膚に触れないようにしてください。

・8.2 暴露防止

・ 個人用保護具：

・一般的な保護および衛生的対策：

皮膚保護用クリームを使用してください。

製品を取り扱った直後に皮膚を完全に洗ってください。

食品、飲料、飼料を近づけないでください。

汚染した衣類をただちに取り除いてください

休憩前と作業終了時に手を洗う。

ガス/フューム/エアロゾルを吸入しないでください。

眼や皮膚に触れないようにしてください。

・呼吸保護： 部屋の換気が良い場合は不要です。

- ・手の保護：皮膚保護剤の使用による予防的な皮膚保護が推奨されています。
- ・手袋の材質：ブチルゴム、BR
- ・手袋の材料の浸透時間浸透の値：レベル≤6,480分
- ・目の保護：しっかりとシールされたゴーグル
- ・ボディープロテクション：保護服

9：物理的および化学的性質

・9.1 基本的な物理的および化学的特性に関する情報

- ・外観： 形：ペースト
色：乳白色
- ・臭い：特殊
- ・pH 値：適用できません
- ・融点/融点範囲：未定。
沸点/沸点範囲：205°C
- ・引火点：101°C
- ・着火温度：400°C
- ・自己点火：製品は自発性がない
- ・爆発の危険性：製品は爆発の危険はありません。
- ・爆発限界：
下限：1.3 体積％
上限：13.0 体積％
- ・20°Cにおける蒸気圧：0.1hPa
- ・比重：20°C 1.11 m³
- ・溶解性/混和性：部分的に可溶性である。
- ・粘度：動的：決まっていない。
- ・溶媒含有量：有機溶媒 22.7%
- ・ソリッドコンテンツ：32.0%

10：安定性および反応性

- ・10.1 反応性 関連情報はありませぬ。
- ・10.2 化学的安定性
- ・熱分解 / 避けるべき条件：仕様に従って使用され、保管されても分解は起こらない。
- ・10.3 危険な反応の可能性 酸との強力な発熱反応。強い酸化剤と反応する。
- ・10.4 避けるべき条件 関連情報はありませぬ。
- ・10.5 混触危険物質： 関連情報はありませぬ。
- ・10.6 危険有害な分解 製品：腐食性ガス/蒸気

11：毒物学的情報

- ・ 11.1 毒物学的作用に関する情報 ・急性毒性 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。
- ・皮膚腐食性/刺激性 重度の皮膚の火傷や眼の損傷を引き起こす。
- ・重大な眼の損傷/刺激 眼に重大な損傷を引き起こす。
- ・呼吸器感作または皮膚感作 アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。
- ・CMR 効果（発がん性、変異原性および生殖毒性）
- ・発がん性： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。
- ・生殖細胞変異原性： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません
- ・生殖毒性： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。
- ・STOT - 一回暴露： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。
- ・STOT - 繰り返し露光： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。
- ・吸引の危険： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。

12：生態学的情報

- ・ 12.1 毒性
- ・水生生物毒性
- ・ 12.2 PBT および vPvB 評価の結果
- ・PBT： 適用できません。
- ・vPvB： 適用できません。
- ・ 12.3 その他の悪影響 関連情報はありませぬ。

13：廃棄上の注意

・ 13.1 廃棄物処理法

家庭ごみと一緒に処分してはならない。下水道に流してはならない。

産業廃棄物として許可を受けた収集運搬業者や処分者と契約し廃棄物処理法および関連法規、法令の基に廃棄処分する。

汚染された容器を完全に空にし、産業廃棄物として許可を受けた収集運搬業者や処分者と契約し、廃棄物処理法および関連法規、法令の基に廃棄処分する

- ・推奨される洗浄剤：アルコール、アセトン

14：輸送情報

・14.1 UN 番号

- ・ADR、IMDG、IATA UN2922

・14.2 UN 正式輸送名

- ・ADR 2922 腐食性液体、毒性物質、NOS(脂環式 ポリアミン)
- ・IMDG、IATA 腐食性液体、毒性、NOS(脂環式ポリアミン)

・14.3 輸送危険有害性クラス(ES)

- ・ADR

- ・クラス 8(CT1)腐食性物質。
- ・ラベル 8 + 6.1
- ・IMDG 8 腐食性物質
- ・クラス 8(6.1)

14.7 マルポールと IBC コードの Annex II に従って一括輸送

- ・ADR
- ・限定数量(LQ) 5L
- ・例外数量(EQ) コード: E1
内部包装あたりの最大純量: 30 ml
外包装あたりの最大純量: 1000 ml
- ・輸送カテゴリ 3
- ・トンネル制限コード E
- ・IMDG
- ・ 14.1 UN 正式輸送名
 - ・ ADR 2735 ポリアミド、液体、腐敗、NOS (m- フェニレンビス (メチルアミン) 、イソホロンジアミン)
 - ・ IMDG、IATA
ポリアミン、液体、腐敗、NOS (m- フェニレンビス (メチルアミン) 、イソホロンジアミン)

15 : 規制に関する情報

- ・15.1 物質または混合物に特有の安全、健康および環境規制
- ・指令 2012/18 / EU
- ・命名された危険物質 - 付属書 I どの成分もリストされていません。
- ・規制(EC)No 1907/2006 付録 XVII 制限条件: 3
- ・国内規制:
- ・使用制限に関する情報: 未成年に関する雇用制限を遵守する必要があります。
妊娠中および授乳中の女性に関する雇用制限を監視してください。
- ・水中危険・クラス:
水危険性クラス 1(自己評価): 水に対してわずかに危険です。
- ・VOC EU
250.6g / l
- ・15.2 化学物質安全性評価: 化学物質安全性評価は実施されていない。

16: その他の情報

この情報は現在の知識に基づいています。ただし、これは商品の性質を保証するものではなく、法的に有効な契約上の関係を確立するものではありません。

・関連フレーズ

H302 飲み込むと有害である。

H311 皮膚に接触すると有毒。

H314 重度の皮膚の火傷や眼の損傷を引き起こす。

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。

H318 眼に重大な損傷を引き起こす。

H319 重大な眼刺激を引き起こす。

H332 吸入すると有害である。